

2025 年度（夏季）大学教員向け英語での教授法研修

募集要項

1. 目的

法人・大学の各種計画(※)において英語科目増設等、国際化の推進が掲げられています。こうした背景のもと、本学が提供する教育の質及び国際通用性を向上させるとともに、英語により実施する科目の新規開講を促進することを目的として、本研修を実施します。

なお、本研修は、英語力そのものの向上を目的とした内容ではなく、英語を使って効果的な講義を行うためのスキルを養成する内容となっていますのでご注意ください。

(※) 法人・大学の各種計画（抜粋）

■ 第四期中期計画 1-2-(4)評価指標

「交換留学生のニーズに合わせ、英語科目を増設する等、SATOMU のカリキュラムを整備し、国際通用性の高い環境を提供する。」

■ 国際化行動計画 (R4 改定)

「SATOMU の体系化等により魅力ある教育を提供し、協定に基づく外国人留学生の受入れを促進する。」

2. 研修の概要

夏季 英語研修	
研修概要	- 外部講師(ネイティブスピーカー)によるマンツーマン講義及び実習 (英語のみを使用し、スピーキングとリスニングを中心とした演習形式で、ロールプレイアクティビティ等を交えて、英語での講義を効果的に進めるための表現やテクニックを習得) 2つの研修カリキュラムを用意（受講者各自で選択） ① 初級～中級 分かりやすく伝えるテクニック、学生を授業に巻き込むテクニック及び模擬授業の構成により、バランスよく英語の講義に必要なスキルを習得 ② 中級 学生を授業に巻き込むテクニックや模擬授業を多めの構成で英語の講義に必要なスキルの習得と模擬練習を重視 ※カリキュラム内容の詳細は「3. カリキュラム内容」を参照してください。
対象	- 本学の常勤・特任教員で、授業における英語運用能力の向上に関心のある者のうち、応募時点において、以下の全ての項目に該当する者 ①英語により実施する科目を開講している者または開講を予定・検討している者 ②日常会話を不自由なく行える程度の英語力を有する者 (英語力を証明するスコア等の提出は不要)
到達目標	- 英語で指導する際に必要となる基礎的な英語表現やスキル、手法の習得 - 英語により授業を開講する意欲の向上
場所	原則オンラインでの実施（対面での実施を希望される場合は、受講者が Berlitz と直接調整可能）

レッスン数 期間	- 全 11 レッスン (1 レッスンあたり約 40 分 / 事前課題が課される回もあり) 8/13(水)～9/30(火)
レッスン可 能時間	- オンラインの場合 平日 8:30～21:10、土日 8:30～18:10 - 対面 (お茶の水ランゲージセンター) の場合 平日 13:00～21:10、土日 8:30～18:10 ※ 祝日不可 ※ 受講者が Berlitz と直接レッスン日時を調整
講師	Berlitz 講師 (ネイティブスピーカー)
参加費用	- 参加者の受講料負担なし - 受講に伴う移動やインターネット設備等に係る費用は受講者本人負担
募集定員	5 名 (応募者多数の場合は常勤教員を優先のうえ、抽選により決定)

3. カリキュラム内容

<①初級～中級>

Chapter	学習内容	実施レッスン数
Ch1	分かり易い授業構成で学生を動機づける	2
Ch2	重要な点を強調する	2
Ch5	効果的に例を挙げる	2
Ch7	学生の発言を促す	2
CH9	学生全員を議論に巻き込む	2
Ch10	Mock Lecture (自ら組み立てた模擬授業を行う)	1

 Communicating Lecturing
分かり易く伝えるテクニック

 Interactive Lecturing
学生を授業に巻き込むテクニック

<②中級>

Chapter	学習内容	実施レッスン数
Ch1	分かり易い授業構成で学生を動機づける	1
Ch2	重要な点を強調する	2
Ch7	学生の発言を促す	2
Ch8	議論の方向性をコントロールする	2
CH9	学生全員を議論に巻き込む	2
Ch10	Mock Lecture (自ら組み立てた模擬授業を行う)	2

 Communicating Lecturing
分かり易く伝えるテクニック

 Interactive Lecturing
学生を授業に巻き込むテクニック

4. 申込手続き

1) 申込方法

以下のフォームより必要事項を入力

<https://forms.office.com/r/LWE3Cy6LYc>

(右記の QR コードからもアクセスできます)

2) 応募締切

2025 年 7 月 18 日 (金) 17:00 まで

大学教員向け英語での教授法研修
(2025年度夏季) 応募フォーム



5. 参加者の決定

7 月末頃に、申込者全員にメールにて結果をご連絡します。なお、応募者多数の場合は常勤教員を優先のうえ、抽選により受講者を決定します。また、過去に同じ研修を受講したことがある場合は、未受講者を優先して決定します。

6. その他

- ・ 国際交流委員会、留学生・留学委員会等の委員会において、受講者のお名前や所属等を共有する場合があります。予めご了承ください。
- ・ 本研修を受講された方は、研修終了後に国際課よりお送りするアンケートへの回答ご協力をお願いいたします。
- ・ 本研修は、東京都の予算を財源として実施しています。本研修を受講された先生方におかれましては、英語による科目開講の積極的なご検討・ご協力をお願いいたします。

【問合せ先】

国際課 国際企画係 黒沢、大井

E-mail : kokusai-kikaku@jmj.tmu.ac.jp

Tel: 042-677-3060 (直通) 内線 : 5725 または 5723